くしろ家畜衛生　号外

平成２７年９月

9月に入り、抗生物質残留事故が釧路管内で2件発生しました！

９月に生乳の抗生物質残留事故が２件発生し、今年度の釧路管内での抗生物質残留事故は、４件となっています。

過去１０年間での発生を月別で見ると、１１月が最も多く、次いで、１０月に多く発生しています。

月別発生割合

１０月の発生　１８件（１１．８％）

１１月の発生　２１件（１３．７％）

生乳の抗生物質残留事故は、秋にかけて多くなる傾向にあります

生乳の抗生物質残留事故発生原因

1．マーキングの見落とし・確認不足・付け忘れ・付け間違い
2．治療牛情報の伝達不足
3．治療薬・乾乳軟膏の誤投与

残留事故を防ぐために治療牛に対し、以下の点に注意しましょう

- 複数のマーキングで識別
- 搾乳作業者間で情報を共有
- 全ての分房の生乳を廃棄
- 前搾りの徹底
- 治療牛の隔離
- 出荷前の確認検査の実施

北海道釧路家畜保健衛生所

〒084－0917　釧路市大楽毛127番地の1

電話:0154－57－8775　FAX:0154－57－6125